

経済データで見る「最近の世界経済動向(2012年7~9月)」

* 青字は悪化指数、%は前年比

2012.9.20.現在 日本機械輸出組合

	2012年7月	2012年8月	2012年9月	最近の経済動向
世界	-GDP:12年:IMF世界3.5%、日2.4%、米2%、欧0.3% -世界パソコン出荷4-6月0.1%減 -ドバイ原油26日99.5ドル、31日102ドル	-ドバイ原油2日101ドル、21日111.4ドル -OECD世界輸出12年3.8%増	-APEC ウラジオ会合 保護主義自 制、FTAAPの実現、環境54品 目関税「0」 -ドバイ原油11日111.6ドル、19日 110.6ドル	・欧州の信用不安で経済は低迷、同地域向 け輸出が減少。中国経済は減速も成長維 持。インドネシア、インドは5%以上成長、タイ成長回 復。米経済は消費堅調で回復傾向持続。 我が国経済は輸出不振で低成長。
日本	-GDP:4-6月:前期比年率0.7%、投資1.4%、輸出1.2%、消費0.1 -景気:6月:製造業景況感-1、3ボ改善 -株価:4日9,106円、26日8,365円 -雇用:6月:失業率4.3%、0.1ボ改善 -所得:夏ボーナス3.25%減、6月:所定内給与0.2%減 -消費:6月:消費支出1.6%増6ヶ月+、新車販売43.6%増 -受注:6月:機械10.9%減、1-6月:工作機械5.6%減 -生産:6月:鉱工業1.5%減、前月比0.1%減、在庫6.3%増、 4-6月:鉱工業前期比2.2%減 -貿易:6月:輸出2.3%減、輸入2.2%減 -収益:4-6月:営業益:日産15%減722億円、三菱自38% 増、東芝2倍100億円、三菱重15%減、コマツ20%減、日立 建機22%増、ニカミルタ94%増、ファナック2%減、東エレ61%減、 純益:丸紅8%増、ホンダ4.1倍1377億円、日立2.4倍、三 菱電12%増、川重37%減、IHI15%減、リコー33%増、日本電産 10%増、TDK85%増、村田製75%減、オムロン32%減、最終益:パ ナソニック128億円、最終損:シャープ1千億円、富士通237億 円、NEC178億円、マツダ64億円、森精機5億円、 -投資:4-6月:設備投資7.7%増	-景気:円高倒産急増上期負債額718億円、10日消費増 税法成立 -株価:3日8,554、21日9,185、31日8,839 -雇用:シャープ5千人削減、パナソニック本社1千人削減、失業 率4.3%横這い -消費:7月:消費支出1.7%増、小売業販売額0.8%減、新 車販売37.5%増51万 -受注:7月:機械2.6%増、産業機械13%減、工作機6.7%減 -生産:7月:鉱工業0.8%減、在庫9.4%増、前月比1%減、 自動車16.7%増 -貿易:7月:輸出8.1%減、入2.1%増 -収益:4-6月:経常益:上場企業2%増、自動車回復、鉄 鋼・化学減、純益:丸紅8%増、三菱商15%減、三井物21% 減、伊藤忠24%減、住友商42%減、トヨタ250倍2,903億円、 日産15%減722億円、ダイキン8%減、ニコン49%減、HOYA 51%増、日揮13%増、最終損:東芝121億円、パナソニック44億 円 -投資:7月:機械受注民需前期比4.6%増、12年度:全産 業12.2%増、研究開発投資4.3%増	-景気:7-9月:大企業景況感+2.2改 善 -財政・金融:19日日銀追加金融緩 和資産買入10兆円増額、終期延期 -株価:6日8,677、14日9,162、18日 9,131 -消費:8月:新車販売12.4%増38万 -受注:8月:工作機械2.6%減	(前々月)・GDP4-6月は0.7%増と成長を維 持。消費は車需要で回復維持。輸出は欧 、中国不振で減少。受注減少。投資・生産も減 少傾向。失業率はやや改善。営業益4-6月 は大幅鈍化、自動車、重電、プラントは回復 傾向。民生電子、通信機器、電子部品は不 振。株価は再び回復傾向。景気回復、雇用 拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP4-6月は0.7%増と成長 を維持。消費は車需要に支えられ回復 維持。輸出は欧州、中国不振で大幅減 少。受注・生産減少。投資は回復傾向 維持。失業率横這い。営業益4-6月は 大幅鈍化、自動車、重電、プラントは回 復傾向、民生電子、通信機器は不振。 株価は再び回復傾向。 景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支 の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海3日2240、19日2193 -中国:6月:小売販売13.7%増、新車販売9.9%増、輸出 11.3%増、輸入6.3%増、製造業景況感50.2、0.2ボ低下、4-6 月:GDP7.6%増3年ぶり8%下1-6月:工業生産10.5%増、 固定投資20.4%増、消費14.4%増、工業企業経常益2.2%減 -韓国:12日0.25%利下げ年3%へ、4-6月:GDP前期比0.4% 増、輸出0.6%減、投資6.4%減、営業益:サムスン79%増4600 億円過去最高スマートフォン、LG電子2.2倍240億円、現代重 工65%減、SKハイニックス16億円、LGディスプレイ17億円赤、1-6 月:現代自19%増3,400億円、起亜自10%増、 -台湾:6月:輸出3.2%減4ヶ月-、鉱工業生産2.4%減、4-6 月:GDP0.18%減、輸出不振-純益:TSMC16%増1千億 円、エイサ1.5億円、UMC6%減78億円、HTC57.8%減、友 達324億円赤、南亜科技176億円赤、奇美251億円赤 -ASEAN:1-6月:新車販売21%増159万台 -インドネシア:6月:輸出16%減、消費者物価4.5%増、4-6月: GDP6.4%、個人消費5%増 -タイ:6月:自動車生産34%増 -シンガポール:4-6月:GDP:前期比年率1.1%減 -インド:6月:鉱工業1.8%減、新車販売9%増27万台	-株価:上海8日2166、31日2051 -中国:7月:製造業景況感47.8で50切る、輸出1%増、輸 入4.7%増、工業生産9.2%増、新車販売8.2%増、製造業景 況指数50.1、0.1ボ低下、消費者物価1.8%、1-6月:純益: 吉利8.7%増130億円、TCL48%減、ZTE68%減、4-6月:純 益:レノボ30%増112億円、営業損:太陽電池大手3社 -韓国:18日現代自でスト、4-6月:GDP前期比年率1.1%増、 前期比0.3%増、7月:輸出8.8%減、欧中国向け× -台湾:7月:鉱工業生産0%、輸出11.6%減5ヶ月-、海外受 注高4.4%減、4-6月:純益:アスース34%増、クアンタ12%増、営業 益:ホンハイ36%増、最終損:AUO125億台ドル、奇美96億台ドル -フィリピン:4-6月:GDP5.9%増 -インドネシア:7月:消費者物価4.6%増、 -インドネシア:1-6月:GDP4.4%インフレ -タイ:7月:自動車生産44%増21万台、4-6月:GDP4.2%、 投資11.8%増、消費5.3%増、輸出0.4%減 -マレーシア:4-6月:GDP5.4%消費、投資 -シンガポール:ABB融資再開(24年ぶり) -インド:4-6月:GDP5.5%増、投資0.7%増、輸出-、2日北 部大停電、7月:新車販売9%増、鉱工業生産0.1%増	-株価:上海6日2038、7日2138、18 日2065 -中国:8日12兆円公共投資認可(鉄 道、港、道路)、15日尖閣国有化で反 日デモ激化、8月:製造業景況感 49.2で50切る、輸出2.7%増、輸入 2.6%減、新車販売8.3%増149万台、 工業生産8.9%増 -韓国:LG・TV用有機EL量産 -台湾:8月:輸出4.2%減6ヶ月-、輸 入7.6%減 -インドネシア:7月:消費者物価4.6%増、 -インドネシア:8月:新車販売34%減、12年: GDP5.2%下方修正 -インド:預金準備率0.25%引下げ 4.5%へ、6月:輸出9.5%減、	(前々月)・中国は4-6月GDP7.6%、投資・ 消費高水準維持、車販売回復、輸出大幅鈍 化、株価低迷。韓国、輸出、投資減少、消費 で成長維持、電子・車業績好調。台湾、輸出 大幅減、生産低迷、企業業績明暗。インドネ シア、マレーシア、タイ経済好調。インドネ シア、マレーシア、タイ4%台成長もインフレ。 シンガポールは再びマイナス成長。 インド、5%台成長に鈍化、車販売は回復傾 向も生産減少、物価は再び上昇傾向 (前・今月)・中国は4-6月GDP7.6%、投 資・消費高水準維持、車販売回復、輸出 大幅鈍化、株価低迷。韓国、輸出、投資 減少、消費で成長維持、企業業績好調。 台湾、輸出、生産低迷、企業業績明暗。 インドネシア、マレーシア、タイ経済好調。インド ネシア、マレーシア、タイ4%台成長もインフレ。 シンガポールは再びマイナス成長。インド、5% 台成長に鈍化、車販売は回復傾向も輸出不振で 生産低迷、物価再び上昇傾向

北米	<p>-GDP:4-6月:前期比年率 1.5%増、前期比 1.7%増、投資 5.3%増、消費 1.5%増、12年:2.3%増</p> <p>-景気:地区連銀、景気緩やかなペースで拡大、6月:製造業景況感 49.7、3年ぶり 50%割れ</p> <p>-株価:NYダウ 24日 12,927ドル、31日 13,008ドル</p> <p>-雇用:6月:失業率 8.2%横這 8万人増</p> <p>消費:6月:小売売上高前月比 0.5%減、小売業販売 0.2%増減速、新車販売 22.1%増 128万台、住宅着工 23.6%増、前月比 6.9%増、新築販売 15.1%増前月比 8.4%減、住宅価格 3.6%増、前月比 0.7%増</p> <p>-貿易:6月:輸出 9.1%増前月比 0.9%増、輸入 1.6%増</p> <p>-収益:4-6月:純益:主要 500社 6%増鈍化、アップル 21%増 88.2億ドル、IBM 6%増 38.8億ドル、グーグル 11%増 2,190億円、キヤパラー 67%増 1330億円、ホーイング 3%増 755億円、GE 18%減 2440億円、インテル 4%減、2,240億円、TI 34%減、350億円、AMD 10%減、GM 1,163億円黒、フォード 57%減 810億円、最終損:マイクロソフト 387億円</p>	<p>-景気:2日FRB必要なら追加緩和、30日地区連銀:景気徐々に拡大続く、7月:製造業景況感 49.8、0.1ポイント改善</p> <p>-株価:NYダウ 1日 12,971ドル、13日 13,277ドル、31日 13,090ドル</p> <p>-雇用:14日モトロー 4千人削減、キヤパラー 1工場閉鎖、7月:失業率 8.3%、0.1ポイント上昇、16万人増</p> <p>-所得:19日キヤパラー、Big3に賃下げの動き</p> <p>消費:7月:個人消費前月比 0.4%増、主要小売業販売 4.6%増、新車販売 8.9%増 115万台、住宅着工 21.5%増、前月比 1.1%減、新築販売 25.3%増、中古住宅販売 9.4%増、</p> <p>-生産:7月:鉱工業前月比 0.6%増</p> <p>-貿易:7月:輸出 3.3%増、輸入 0.3%増</p> <p>-収益:5-7月:純益:シスコ 56%増 1510億円、デル 18%減 7.3億ドル、最終損:HP 90億ドル</p>	<p>-景気:7月:製造業景況感 49.6、0.2ポイント低下</p> <p>-財政・金融:1日FRB必要なら追加緩和、14日FRB:QE3導入決定、住宅担保証券買入月 3.1兆円際限無</p> <p>-株価:NYダウ 5日 13,047ドル、14日 13,593ドル、18日 13,564ドル</p> <p>-雇用:ワールプール 4千人解雇、HP 2千人追加削減、8月:失業率 8.1% 0.2ポイント低下、雇用 9.6万人増加</p> <p>消費:8月:小売売上高 4.7%増、前月比 0.9%増、新車販売 19.9%増日本車好調、</p> <p>-生産:8月:鉱工業前月比 1.2%減</p>	<p>(前々月)・GDPは4-6月 1.5%増で12期連続+。失業率高水準横這い。車・住宅販売高水準も個人消費はやや減速。投資は回復傾向。輸出は堅調。生産も回復傾向。企業収益4-6月 6%増で12期連続+も鈍化、企業により斑模様。株価は回復傾向。高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用拡大が課題</p> <p>(前・今月)・GDPは4-6月 1.5%増で12期連続+。失業率低下も高水準。車・住宅販売高水準で個人消費は堅調。投資は回復傾向。輸出は鈍化。生産も鈍化傾向。企業収益4-6月 6%増で12期連続+も鈍化、企業により斑模様。株価は回復傾向。高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。雇用拡大が課題</p>
欧州	<p>-GDP:4-6月:前期比年率:ユーロ 0.5%減、独 1%、仏 0.3%、英 0.5%減、伊 2.5%減、蘭 0.5%減、スペイン 1.3%減、ポロンド 2.5%</p> <p>-財政・金融:6日ECB政策金利 0.25%引下げ 0.75%へ、24日スペイン国債 7.6%へ</p> <p>-株価:英 FTSE 3日 5,687、24日 5,499、31日 5,635</p> <p>-雇用:PSA8千人削減、6月:ユーロ 11.3%横這い、独 5.4%、仏 10.1%、伊 10.8%、蘭 5.1%、スペイン 24.8%、ポロンド 10%</p> <p>-消費:6月:小売売上高:ユーロ 1.2%減、独 0.4%減、仏 0.9%増、英 0.6%増、スペイン 5.1%減、ポロンド 0.1%増、新車販売:欧州 2.9%減、独 3%増、仏 0.6%減、英 3.5%増、伊 24.4%減、蘭 52%増、スペイン 12.1%減、ポロンド 5.4%減</p> <p>-生産:6月:鉱工業:ユーロ 2.1%減、独 0.4%減、仏 2.6%減、英 4.6%減、伊 8.2%減、蘭 0.1%減、スペイン 6.3%減、ポロンド 1%増</p> <p>-貿易:6月:ユーロ輸出 12%増、輸入 2%増</p> <p>-収益:4-6月:純益:シーメンス 80%増 12.3億€、最終益:フリップス 160億円、ノキア 1400億円赤 5期連続、BMW 28%減 1220億円、フィアット 92%減、1-6月:純益:VW 40%増 8300億円、ダイムラー 4%増 2600億円、最終益:PSA 780億円赤</p> <p>-投資:英、洋上風力 13兆円、7000基</p>	<p>-株価:英 FTSE 3日 5,662、14日 5,864、31日 5,771</p> <p>-雇用:7月:ユーロ 11.3%横這い最悪、独 5.5%、仏 10.3%、伊 10.7%、蘭 5.3%、スペイン 25.1%、ポロンド 10%</p> <p>-消費:7月:小売売上高:ユーロ 1.7%減、独 1%減、仏 3%増、英 4.4%増、スペイン 7.3%減、ポロンド 2.9%増、新車販売:独 5%減</p> <p>-生産:7月:鉱工業:ユーロ 2.3%減、独 1.7%減、仏 3.3%減、英 0.5%減、伊 7.3%減、蘭 2.5%減、スペイン 5.4%減、ポロンド 4.4%増</p> <p>-貿易:7月:ユーロ輸出 11%増、輸入 2%増</p> <p>-投資:シーメンス、エネルギー、医療に 780億円投資</p>	<p>-景気:8月ユーロ景況感 86.1、1.8ポイント低下5ヶ月-</p> <p>-財政・金融:7日ECB南欧国債無制限買支え合意</p> <p>-株価:英 FTSE 5日 5,657、14日 5,915、18日 5,868</p> <p>-雇用:フリップス 14年迄に 6,700人削減</p> <p>-消費:8月:新車販売:欧州 8.9%減、独 4.7%減、仏 11.4%減、英 0.1%増、伊 20.2%減、蘭 15%減、スペイン 3.4%増、ポロンド 7.7%減</p>	<p>(前々月)・GDP 4-6月はマイナス成長。過去最悪の失業率で消費はマイナス、自動車販売減少続く。輸出は二桁増。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績は車、医療機器関係が総じて好調も斑模様、通信機器は赤字。株価はやや回復傾向。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・GDP 4-6月はマイナス成長。過去最悪の失業率で消費はマイナス、自動車販売大幅減少続く。輸出は二桁増維持。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績は自動車、医療機器関係が総じて好調も斑模様、通信機器は赤字。株価はやや回復傾向。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東	<p>-南ア:4-6月:GDP 3%増</p> <p>-トルコ:4-6月:GDP 2.9%増</p>			<p>・主要国経済は政変沈静化で回復の兆し。太陽光、電力、水、石化プロジェクトに復興需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:1-6月:輸出 0.9%減、輸入 4.6%増、4-6月:GDP 0.5%増、大企業純益 62%減、12年:GDP 1.9%(11年 2.7%)</p> <p>-メキシコ:4-6月:GDP 4.1%増、前月比 0.9%増、10期連続+</p>	<p>-ブラジル:大型景気対策(高速道路、鉄道に 5年間 3.1兆円)、30日 0.5%利下げ年 7.5%へ、7月:新車販売 19%増、36万台</p>	<p>-ブラジル:8月:新車販売 32%増 40.5万台</p>	<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車等消費を中心に回復の兆し。メキシコ経済は堅調に推移。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:1-6月:GDP 4.4%増、小売販売 7.1%増、石油価格上昇、4-6月:GDP 3.9%増 欧州向け輸出不振</p>	<p>-ロシア:22日WTO加盟</p>	<p>-ロシア:13日政策金利 0.25%引下げ年 8.25%へ</p>	<p>・ロシアは石油価格の高止まりで輸出好調、投資、新車販売等内需中心に経済堅調。持続的回復が課題。</p>